【無党派・無所属】大府市議会議員 たかばとくこ　の活動報告

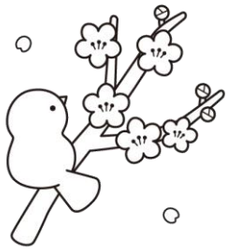
TOKUKO'S REPORT

２０１５．早春号

発行　鷹羽 登久子 後援会
〒474-0025　大府市中央町 7-367
ＴＥＬ　090-4776-5282
ＦＡＸ　（0562）46-7806
メールアドレス　teamtokuko@yahoo.co.jp
ホームページ　http//teamtokuko.jimdo.com
https://www.facebook.com/TakabaTokuko

まだまだ寒い日々ですが、少しずつ春の気配が近づき、早いもので卒業シーズンが迫ってきました。突然の衆議院解散からの総選挙、愛知県知事選挙と続きましたが、大府市の愛知県知事選挙の投票率は３８．４１％と前回をはるかに下回るもの。

活動報告のレポートをお届けします。市議会という最も身近な政治の場に身を置くものとして、少しでも政治に関心をお持ちいただけましたら幸いです。



12 月議会
議案から

福祉は、行き過ぎでもいけない、足りなくてもいけない

～何でも税金でやってあげることが、望ましい姿ではないはず。

災害に遭ったときに、税金から市民に出されるお見舞金があります。そのうち、これまであった「交通事故によって急にお亡くなりになった方」へのお見舞金を廃止することとなります。

とくこは、廃止に賛成として、３つの理由を本会議で発言しました。

① 災害見舞金の制度を持っていない市町村もある中で、死亡や床上浸水時など、自然災害に対する見舞金は適正。

② 自然災害は人に原因がなく避けようがないが、交通事故には原因者が存在する。補償は、第一に原因者がするべきもので、税金で支出する必然性がない。

③もともと交通死亡事故見舞金はほとんど支払が発生しておらず、財政負担になってはいないので、経営合理化のために必要な福祉を切り捨てる、ことにもあてはまらない

確かに事故でお亡くなりになるのは悲しいことです。しかし、みんなの税金でやるべきことかどうかは、冷静に考えないといけないと、とくこは考えます。

12 月議会
一般質問

人口減少時代に、人口が減らない大府市は安泰？

人口減少、少子高齢化、地方創生、毎日のように新聞やニュースで触れる言葉です。全国から見れば都市部にあたる大府市は、人口も増えてるし、子どもも多いし、財政も豊かだって聞いてるから、大丈夫心配ないよね？…と思われがちですが、安心しきってはいられません。地方創生では、日本の総人口が確実に減っていく中、地方はこのまま衰えてはならじ、と、都市部に人口を取りにきます。地方に働く場を作り、都市部からの人口移動を目指しています。国としてはそれがバランスが良いといえるのかもしれませんが、都市部はいわばそれを「迎え撃つ」ことになります。

そうでなくとも、大府市もじわじわと少子高齢化は進み、納税世代は少なくなっていくことが、統計上予想されています。全国から見ると、その進み方が少しゆるやかなだけです。

人口が増えていても、存在する空き家問題

空き家問題も、人口が減っている地域のことだと思われがちかもしれませんが、この大府でも空き家は実に２８００戸（Ｈ２０調査）、住宅総数の８．４％との答弁でした。このように、大府には心配なさげに見える課題は、「全国的に見ればまだましなほう」なだけで、確実に存在します。

長期的な視点で、課題が深刻化しないうちに、回避できるように

空き家問題は、治安や災害時の妨げなどの危険があるだけではありません。インフラの整った場所に空き家があり、インフラを後からつける場所に宅地を作っていくと、将来的に面倒をみないといけないインフラの総延長は伸び続けます。将来負担になっていく形の開発より、空き家を使える工夫をすること。現役世代の人口の動きを常に意識すること。元気な大府であり続けるために、今のうちから考えておきたいことは山のようにあるのです。決して余裕を見せている場合ではありません。

議決
の
その後

～賛成反対と決めたら終わり、じゃなく、その後もしっかりチェックします～

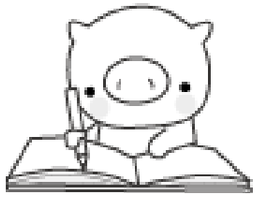
水道料金の値上げ、経営はどう改善されたの？

水道料金の値上げを賛成多数可決したのは平成２３年６月議会。

その時に、値上げすれば経営が改善するとの見通しを示されていました。その見通しに対して、実際に値上げをしてどうだったか、２段階目の値上げはやはり必要なものか、委員会の質疑で確認しました。改善しているが、水道管の更新費用などが必要なので、２６年度からの２段階目の値上げはやはり必要、との答弁があり、了解しました。

父子家庭支援の拡充を国に求めた意見書のその後は？

「母子家庭に限られているひとり親家庭への支援を、父子家庭も対象とするよう国の制度の改善を強く求める」との意見書を、大府市議会の全員で採択したのは平成２４年６月議会のこと。国の法改正により２６年１０月から、父子家庭も対象となることに。



国の法改正を受けた大府市の条例改正の審議では、賛成として討論・発言しました。　　（２６年９月議会）

活動ＴＯＰＩＣＳ

議会のない時、何してる？
活動の一部をご紹介。

■□■現地を訪問し、お話を聞いてきました■□■□
○　京都府舞鶴市（水害の爪あとと、行政とボランティアセンターについて視察）
○ ※鳥羽市議会、飯田市議会（議会改革について視察）
○ 名古屋地方気象台　（集中豪雨の分析と水害対策について聞き取り）　ほか
□■□■あちこちの研究会に出かけています■□■□
○　議会事務局研究会（松阪市）
○　自治体向けタブレット端末ＩＣＴ推進セミナー（東京・浜松町）
○　※公民連携を現場に学ぶ研修会（岩手県紫波町・埼玉県和光市・足立区）
□■□■啓発イベントの企画開催・原稿寄稿　ほか■□■□
○ 市民と議員の条例づくり交流会議 IN 岐阜　企画運営
○ 情報サイト政治山　ネット選挙解禁について寄稿
○ ローカルマニフェスト地方議員連盟　リレーコラム寄稿
○ 勝谷誠彦「血気酒会　特別編」出演　ほか
※ は政務活動費を使わせていただきました
それ以外の活動資金は、いただいた議員報酬で賄っています。

ホームページ　リニューアルしました

http://teamtokuko.jimdo.com/

新しいホームページを９月にオープンしました。

１期目から続けてきたホームページが、ＰＣトラブルで更新できなくなったので、これを機に内容の見直しと、更新のしやすさ、見やすさなど再構築しました。見やすくわかりやすくなるように、写真や動画のコンテンツを増やしました。まだまだ自分の手でコツコツ手を加えていきます。

ぜひ一度ご覧ください。ツイッター、フェイスブック、ブログなども引き続き発信しています。動きが、見方が、考え方が「見える」「わかる」議員として。

たかばとくこ　で検索してみてください。

議会って何をしてるの？何を話してるの？実際に見て確かめてみませんか？
本会議は市役所６階、委員会は市役所５階でお待ちしています。

３月議会のご案内

時間は全て9時から

３日(火)　本会議（市長からの提案説明と議員からの質疑）
４日(水)　本会議（２７年度予算案の説明と議員からの質疑）
１１日(水)　一般質問（それぞれの議員が自分の考えのもとに、市の仕事や
１２日(木)　一般質問　考え方などを問います）
１６日(月)　建設消防委員会　※とくこが所属する委員会です※
１７日(火)　厚生文教委員会　（委員会では、ひとつひとつの議案をより細かく
１８日(水)　総務委員会　問答して掘り下げ、賛否の判断をします）
２３日(月)　本会議（決めないといけない全部の議案に対して
賛否の考えを述べる「討論」、多数決する「採決」をします）

☆ 今の議員構成で開く、最後の定例議会になります。４年前にみなさんが選んだ議員が、どんな仕事をしているか確認するのもオススメです☆
★その日その時間には見に行けない！方は、約１週間後に、大府市議会ホームページで、動画でご覧いただけます（本会議のみ）★